

## 令和 5 年度弥陀ヶ原火山防災訓練の概要

## 1. 目的

弥陀ヶ原の噴火警戒レベルの 2 への引上げ及び小規模噴火が発生し噴火警戒レベルが 3（警戒範囲 1.5 km）に引き上げられたことを想定し、観光客・登山者等の避難誘導手順の確認や、負傷者の応急救護手順、救出救助手順の確認を行うことにより、防災対策に万全を期すために実施する。

## 2. 日時・場所

日時：10 月 4 日（水）8:55～11:00 頃

場所：室堂ターミナル、室堂平周辺、玉殿岩屋周辺

## 3. 参加機関・参観機関

富山県、立山町、富山地方气象台、陸上自衛隊第 14 普通科連隊、富山県警察本部、立山町消防本部、環境省立山管理官事務所、立山黒部貫光株式会社、立山貫光ターミナル株式会社、自衛隊富山地方協力本部

## 4. 訓練内容

## (1) 訓練想定

噴火警戒レベル 2（火口周辺規制）の発表に伴う避難誘導・救出救助実施中に、小規模噴火が発生し噴火警戒レベルが 3（警戒範囲 1.5 km）に引き上げられた。

## (2) 実施内容

時間	実施内容（案）	内容	場所
8:55～10:35	避難誘導訓練	噴火警戒レベル 2 への引き上げに伴う避難誘導中に、小規模噴火が発生し噴火警戒レベルが 3（警戒範囲 1.5 km）に引き上げられた場合の観光客等の避難誘導を実施	室堂平周辺 室堂ターミナル
9:30～11:00	応急救護訓練	室堂ターミナルに応急救護所を設置し、負傷者の応急救護を実施	室堂ターミナル
8:55～10:35	救出救助訓練	立山トンネルを活用した、陸自災害派遣部隊の投入および関係機関の連携による負傷者の搬送を実施	玉殿岩屋の通風口周辺 室堂ターミナル

